



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV



【売坊流】政治経済イベント分析

米インフレ懸念の再燃から 為替と株価に大波乱も

この番組では日本株や米国株のトレードに役立ちそうな**イベント**、グレイ・リノ、異常値について紹介していきます！



OP売坊



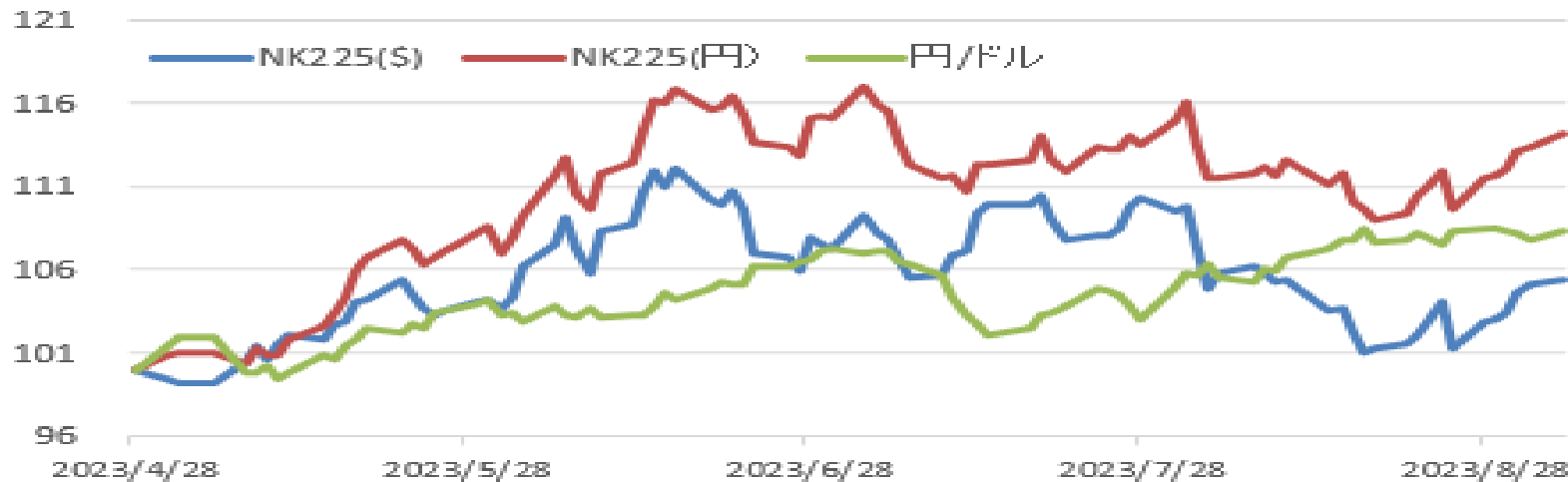
2023年8月の日経平均を振り返る

日経225ミニ先物 (2023年9月限)



出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』 (2023年9月4日現在)

円建て日経平均、米ドル建て日経平均、ドル円レート推移 (4月28日=100)



出所) ブルームバーグなどから筆者作成 (2023年9月4日現在)

日経225ミニ先物
 9月限は8月中旬
 から戻し基調です。
 先週末で白線の水
 準まで戻ってしま
 いました。ここを抜
 けると、ダブルト
 ップの赤線の水
 準が次のターゲット
 となりそうです

引き続きドル高が
 円ベースの日経平
 均に「下駄」をは
 かせている形です

ただ、ドル円が一
 時、147円台をつ
 けましたが、この
 水準では企業業績
 への好材料と受け
 取られていない状
 況です。しかも、
 原油価格が上昇し
 てきており、日本
 経済には逆風です



2023年10・11月限SQ日までの注目イベント

<米国>

- 09月13日：消費者物価指数（8月分）
- 09月14日：生産者物価指数（8月分）
- 09月15日：米メジャーSQ
- 09月20日：FOMC**
- 10月06日：雇用統計（9月分）
- 10月11日：FOMC議事録**
- 10月11日：生産者物価指数（9月分）
- 10月12日：消費者物価指数（9月分）
- 11月01日：FOMC**
- 11月03日：雇用統計（10月分）

<欧州・英国>

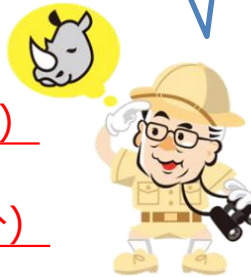
- 09月14日、10月26日：欧州政策金利
- 09月21日、11月02日：英国政策金利

<日本>

- 09月13日：企業物価指数（8月分）
- 09月22日：政策金利**
- 09月29日：消費者物価指数（東京9月分）
- 10月12日：企業物価指数（9月分）
- 10月27日：消費者物価指数（東京10月分）
- 10月31日：政策金利**

※第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です

9月13日発表予定のCPIは大きな波乱となるかもしれません。それを受けて米国債利回りが上昇すると、9月22日の日銀の金融政策決定会合に注目が集まるでしょう。為替が大きく動く可能性があります



2023年 9月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

9月18日に祝日取引が実施されます

2023年 10月

					5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

10月9日に祝日取引が実施されます

2023年 11月

				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	

11月3日は祝日取引が実施されません

日経225ミニオプションのSQ日
日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日

注) 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

※『OP売坊公式ツイッター (@OP49431790)』でもニュースについてつぶやいています。



9月13日発表の米8月分CPIは高止まり感を与えるか？

米クリーブランド連銀の8月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

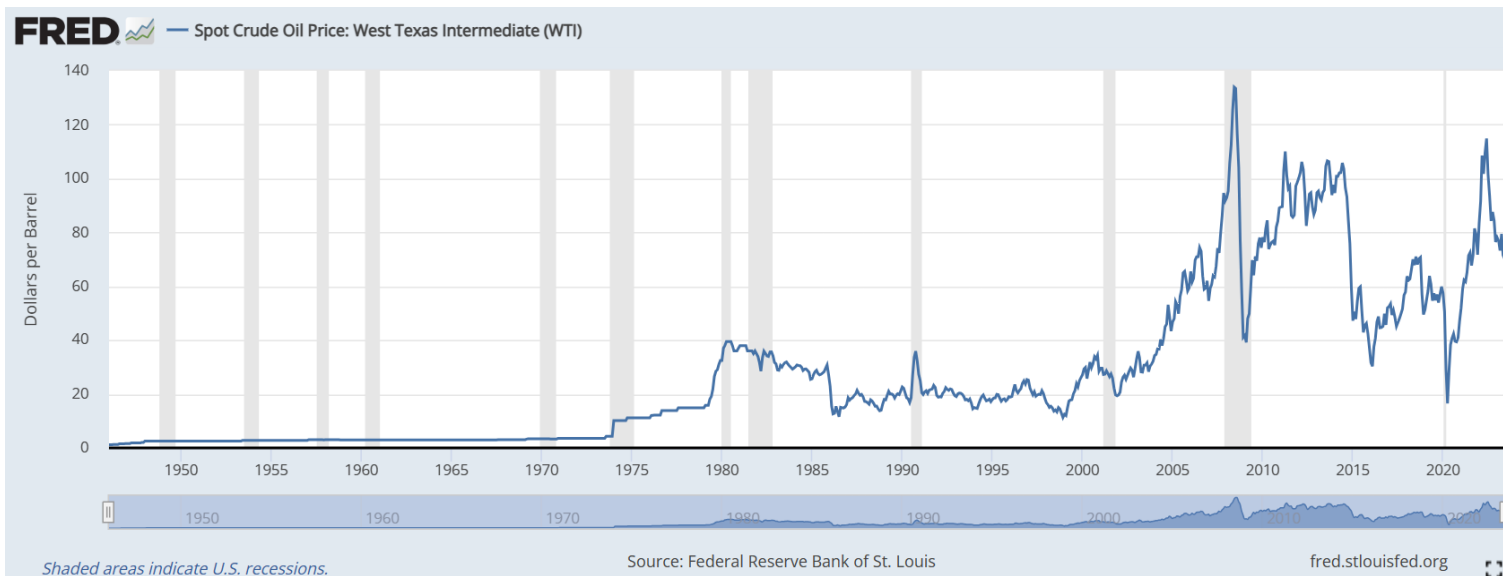
INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
September 2023	3.81	4.29	3.62	3.89	09/01
August 2023	3.82	4.46	3.65	4.03	09/01

出所) クリーブランド連銀 (2023年9月1日現在)

7月分CPIは3.2%でした。市場はインフレが鎮静化していると受け取りました。一方、ク銀の8月分、9月分CPIの予想値はそれぞれ**3.82%**、**3.81%**です。市場予想値はそれほど高くないのではと推測しています

WTI原油価格の推移



WTI原油価格の上昇は将来のインフレ上昇要因ともなります。万が一、100ドル水準に近づくと株価に大きな調整があるかもしれません

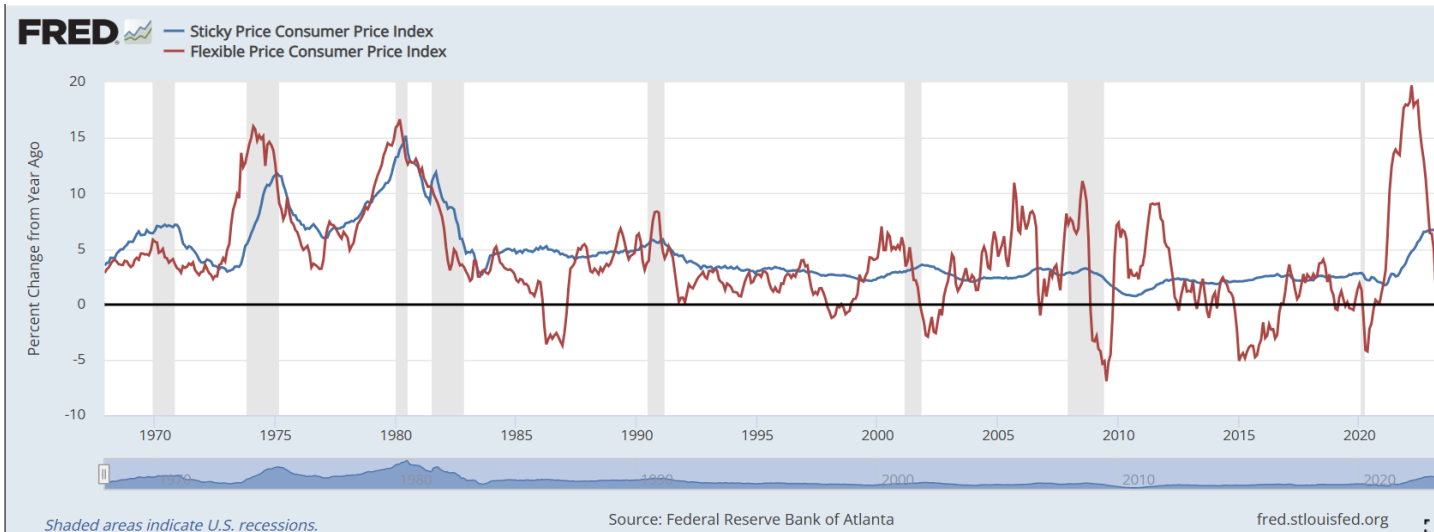
出所) セントルイス連銀



市場はインフレ再燃に楽観的

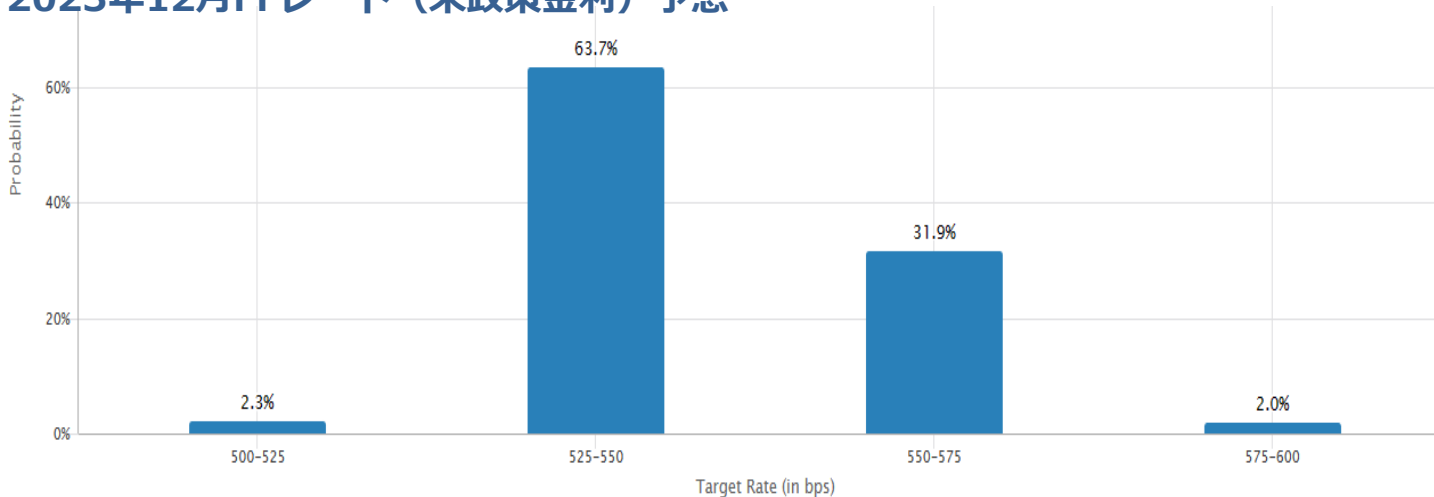
Sticky-Price (粘着価格) CPI : 家賃やサービスなど価格の粘着性が高い品目 (2023年7月 : 5.6%)

Flexible-Price (弾力価格) CPI : 食品やエネルギーなど価格の弾力性が高い品目 (2023年7月 : ▲1.6%)



出所) セントルイス連銀

2023年12月FFレート (米政策金利) 予想



出所) FED watch (2023年9月4日現在)

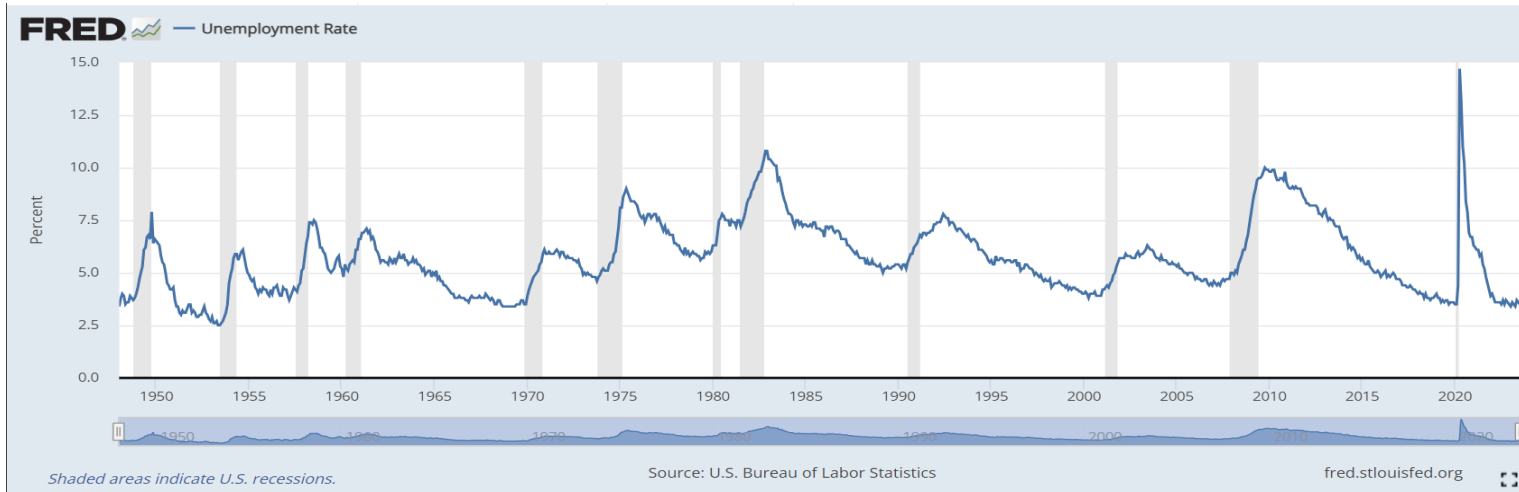
7月の米国家賃は前年比**7.7%**と依然として高水準です。また、食品も4.9%の上昇でした。一方、エネルギーは12.5%の低下です。

個人的には市場は楽観的だと思います。年央のインフレ値が市場予想よりも高止まりしてしまうと、利下げの思惑がしぼんでくるかもしれません。金融不安と高インフレを同時に解決するのは、かなりの難題でしょう



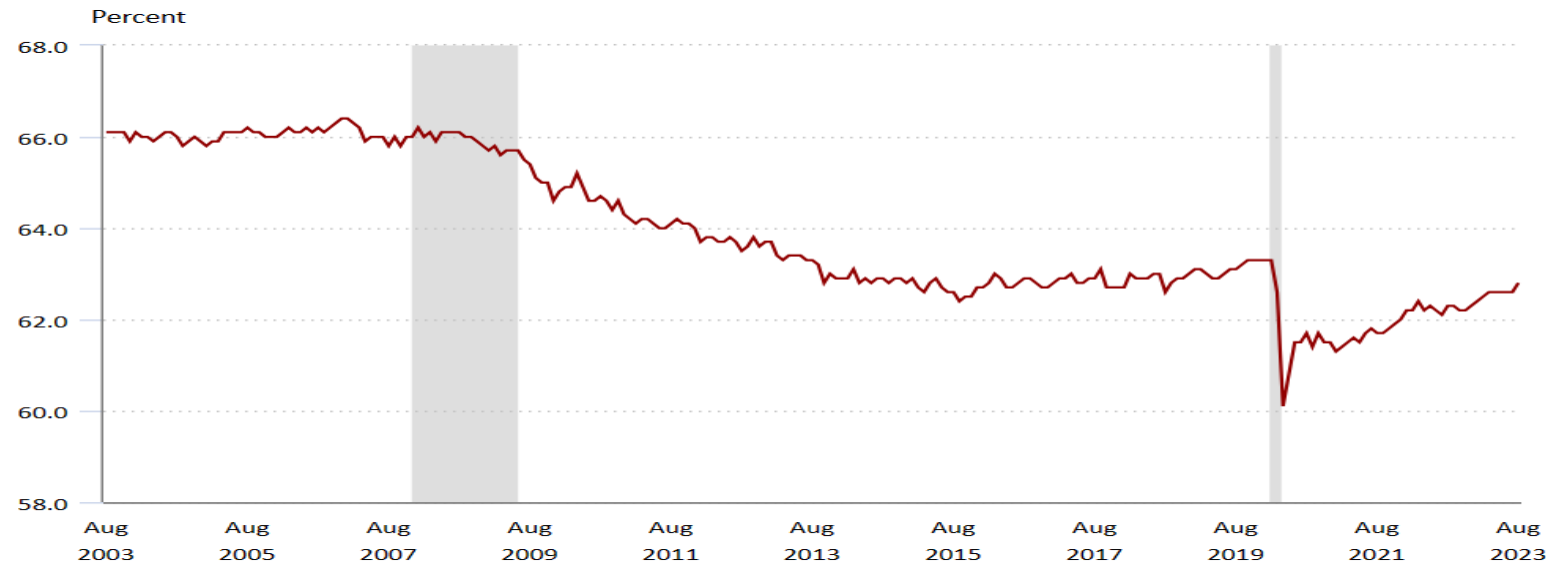
労働参加率の上昇が失業率の上昇要因

米失業率の推移



出所) セントルイス連銀

米労働参加率（生産年齢人口に占める労働力人口の割合・季節調整値）の推移



出所) 米国労働統計局

8月分雇用統計で失業率が3.8%に上昇したことで米国株が反発しています。「景気が過熱していないのであれば、金利上昇もないだろう」との連想です

コロナ給付金がなくなり、労働参加率が上がってきています。仕事を探す人が増えてきているわけです。したがって、失業率計算の分母が大きくなります。そして、このような人が仕事を見つけられなければ、失業者（分子）も大きくなります。結果、失業率は上がりやすくなるわけです

OP売坊の重要視しているもの

確率・勝率・収益率

資産管理・
リスク管理

パターン分析
(時系列
・分布)

簡単・
シンプル

オプションは面白い

オプション倶楽部TVでは配信動画をさらに楽しんでいただくため、補足Q&Aを無料メルマガ「グレイ・リノ通信」でご提供しています。登録はOP倶楽部のサイト (optionclub.net) にメールアドレスを入力していただくだけです。同メルマガでは過去にラジオNIKKEIの番組に出演したときの補足Q&AやOPトレードに関する情報も配信しています。ぜひぜひお気軽にご登録ください！ 質問も募集中!!

質問大募集 →

<http://trs.jp/r/op-form>



最後までご清聴、誠にありがとうございました。

講師ブログ『実践オプシオン教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

講師ツイッター『OP売坊@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2023 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

水曜22時からパンローリングチャンネルで！！



3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週※
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
OPワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

第三週※はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます。今月は9月27日がお休みです

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>



ぜひ無料メルマガ『**グレイ・リノ通信**』にご登録ください！

売坊先生のYouTube動画を何倍も楽しめる

補足記事やOPトレードに関する情報を配信中！

詳細・登録は www.OptionClub.net から



- ・日銀金融政策決定会合はOP**買い**戦略のチャンス!?
- ・最近の裁定売り残・買い残の推移から、どのようなことがみえてくるのでしょうか？
- ・中国が着々と米国債を売って金を買っている!?
- ・米国株の「不都合な真実」とは何でしょうか？
- ・OP**買い**戦略で確認・対処すべきポイントとは？
- ……など

読者には入門セミナーと本コースの受付を**先行・優先でご案内**いたします

オプション倶楽部 検索